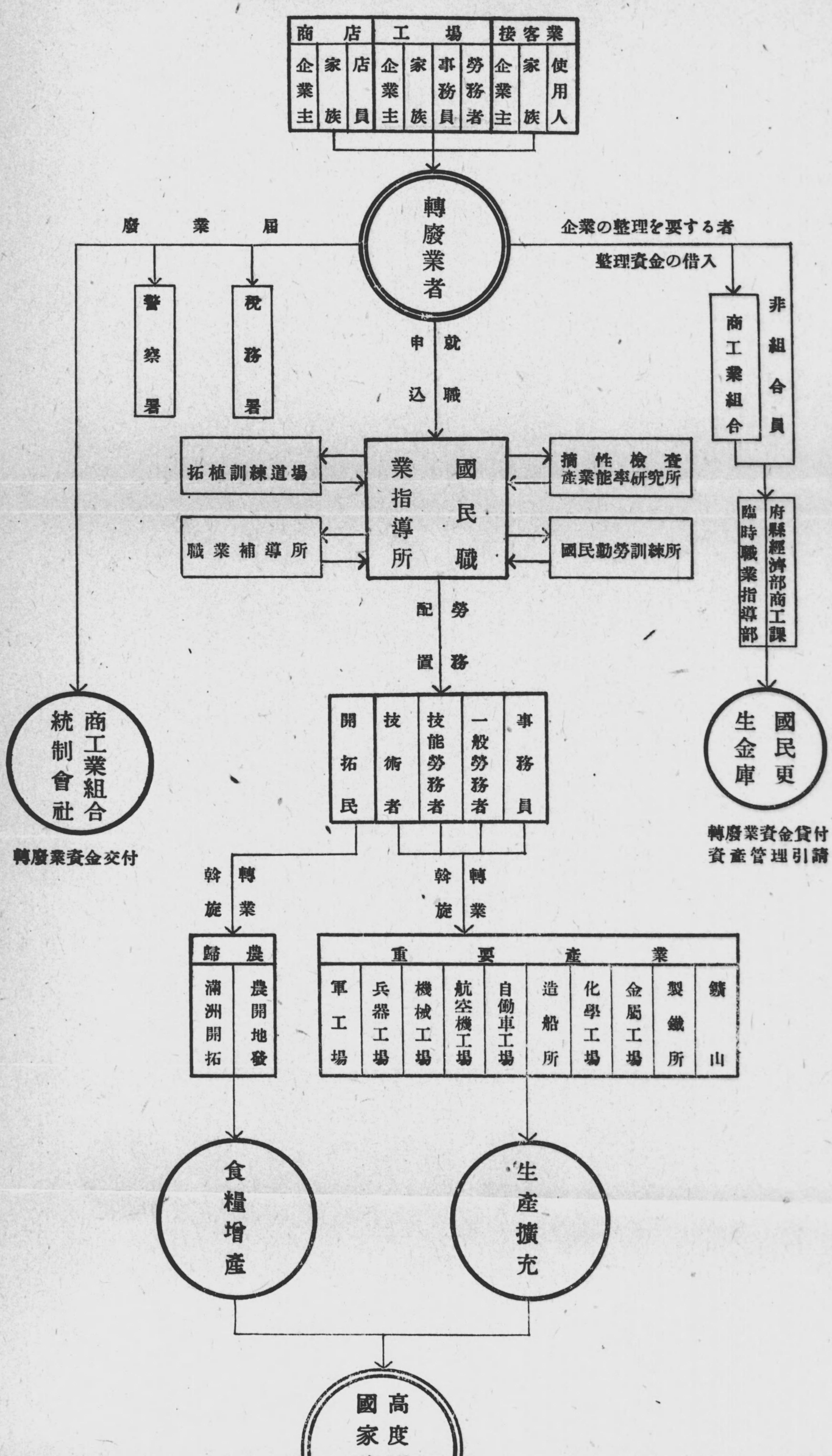
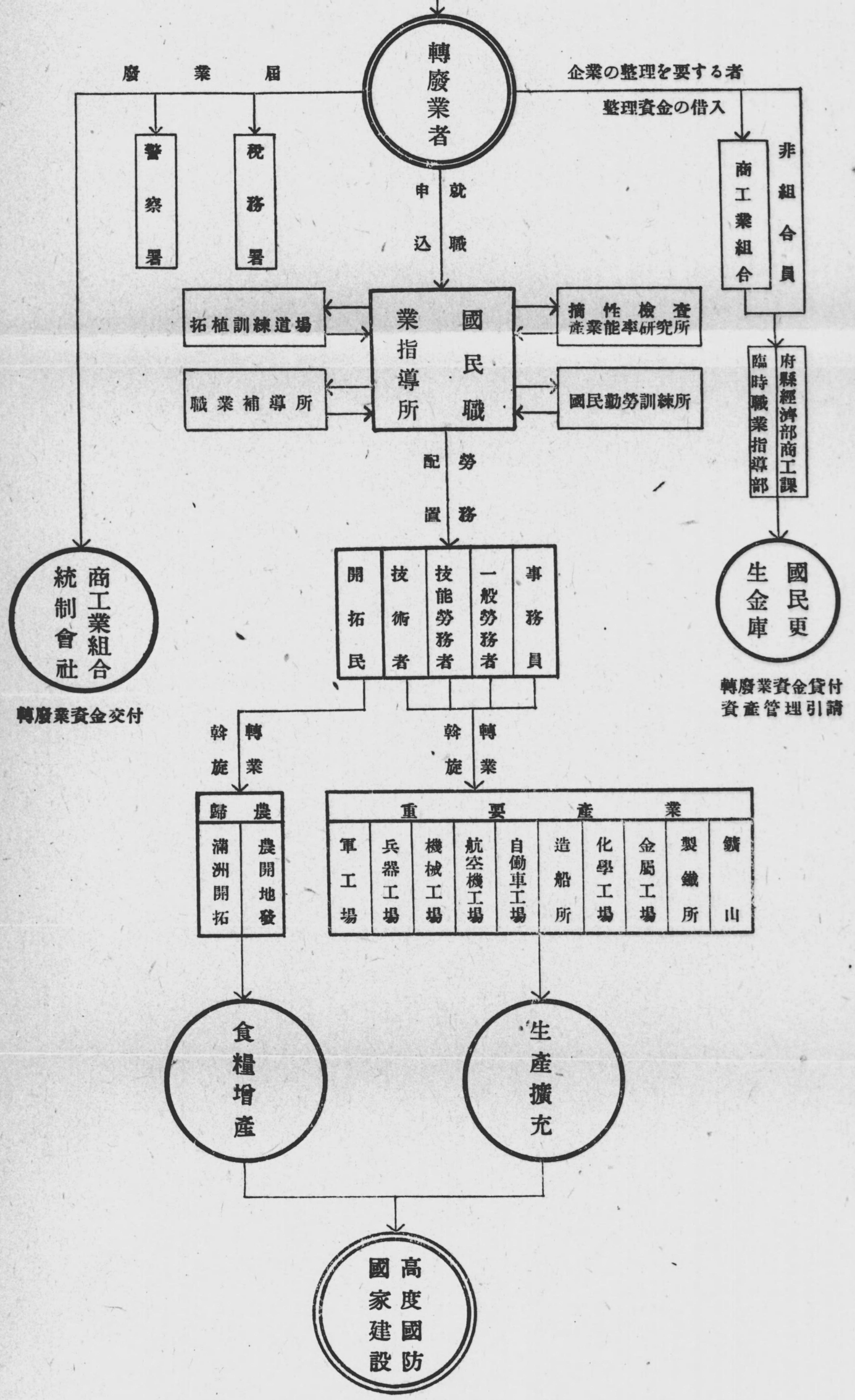
轉廢業者の進路圖解


商店
企業主
家族
店員
工場
企業主
家族
事務員
勞務者
接客業
企業主
家族
使用人
轉廢業者
廢業届
警察署
稅務署
企業の整理を要する者
整理資金の借入
商工業組合
非組合員
就職申込
拓植訓練道場
職業補導所
國民職業指導所
摘性檢査
產業能率研究所
國民勤勞訓練所
臨時職業指導部
府縣經濟部商工課
勞務配置
開拓民
技術者
技能勞務者
一般勞務者
事務員
商工業組合統制會社
轉廢業資金交付
國民更生金庫
轉廢業資金貸付
資產管理引請
轉業斡旋
轉業斡旋
歸農
滿洲開拓
農開地發
重要產業
軍工場
兵器工場
機械工場
航空機工場
自働車工場
造船所
化學工場
金屬工場
製鐵所
鑛山
食糧增產
生產擴充
高度國家


轉廢業者
廢業届
警察署
稅務署
企業の整理を要する者
整理資金の借入
商工業組合
非組合員
就職申込
國民職業指導所
拓植訓練道場
職業補導所
摘性檢査
產業能率研究所
國民勤勞訓練所
府縣經濟部商工課
臨時職業指導部
勞務配置
開拓民
技術者
技能勞務者
一般勞務者
事務員
商工業組合統制會社
轉廢業資金交付
國民更生金庫
轉廢業資金貸付
資產管理引請
轉業幹旋
轉業幹旋
農歸
農開地發
滿洲開拓
重要產業
軍工場
兵器工場
機械工場
航空機工場
自働車工場
造船所
化學工場
金屬工場
製鐵所
鑛山
食糧增產
生產擴充
高度國防國家建設

昭和十七年七月三十日 印刷
昭和十七年八月五日 發行

「轉廢業者の進路」奥付
㊟定價金參圓七拾錢

著者 中井清治郎
大阪市大正區三軒家濱通二丁目十三番地

發行者 中井清治郎
大阪市東區內淡路町一丁目七番地

印刷者 渡邊正年

配給元 日本出版配給株式會社

大阪市大正區三軒家濱通二丁目十三番地

發行所 陽文社

日本出版文化協會會員番號 第一三八〇二九番

電話泉尾㊟三七九七番
振替大阪五四四六七番

(出文協承認號 あ150074)

不許複製

購入
3666

中井清治郎著

中小商工業者の

企業合同の話

有限會社法解說

小商工業者としてあらゆる辛酸を嘗めた著者が中小商工業者の缺陷を意識し、且つ貴重なる體驗を傾けて、自ら執筆したる唯一無二の參考書——學者の書いた机上論抽象論に非ず、一讀直ちに役に立つ絶好の指導書である。資本金二、三萬圓より二十萬圓程度の有限會社設立方法に就き懇切丁寧に說明す。

A列5 並製 定價 一圓五十錢
本文二九八頁 送料 十錢

發行所 大阪市大正區三軒家濱通二丁目十三番地
陽文社
振替大阪五四四六七番

企業合同の話

主要目次

第一章　企業合同と整備統合
第二章　企業合同と經濟新體制
第三章　新體制理念と新企業精神
第四章　何故企業合同が必要か
第五章　合同せなければならぬ人々
第六章　企業合同の反對論
第七章　企業合同の障碍
第八章　企業合同の組織と構成
一、何故有限會社組織がよいか
二、資本金はどの位が適當か
三、現物出資はどうするか
四、誰と合同するか
第九章　如何にして企業を合同するか
一、企業合同の協議
二、資本總額の算定方法
三、出資額の割當方法
出資割當採點方法
過去實績による出資割當額算出例
四、工業設備の出資割當方法
五、財産評價方法
六、負債の整理方法
七、未出資企業財産の處分
八、經營主腦者の人選
九、參加者の配置
一〇、報酬金の決定
一一、徒業員の處置
一二、定款の作製
現金出資による定款例
現金及現物出資による定款例
現物出資による定款例
簡單なる定款例
第十章　有限會社の設立
第十一章　資本金二十萬圓以上の會社設立認可申請手續
第十二章　會社の經營
一、經營主腦者
二、會社の役員
三、會社役員の法規上の責任
四、雇人
五、性格
六、業務組織
七、帳簿組織
八、共同調査研究機關
第十三章　企業合同と商工業組合
一、企業合同の斡旋
二、商工業組合の指導者の責任
三、商工業組合の任務

附錄

有限會社法の解說

第一章　有限會社法の制定
第二章　有限會社法の特徴
第三章　條文解說